

平成 25 年 1 月 22 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 長野県諏訪清陵高等学校
2. 講師氏名: Arnout Richard Dominiek VOET 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 25 年 1 月 11 日 (火) 13 : 00 ~ 14 : 30
5. 参加生徒: 2 年生 30 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 30 人)
備考: (例: 理数科の生徒) SSH課程の 2 年生
6. 講演題目: (英文) New Drug Design
(和文) 新薬の開発
7. 講演概要:
母国ベルギーの歴史・文化の話、講師自身の実体験から研究者への道・現在の日本での生活を紹介。
人類と薬の歴史、薬の働き方、免疫と薬の関係、ウイルスと薬の関係などについて。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
今回は特に行なわなかった。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: